

ま さ き に あ な た へ

ま 廣 さ 報 き

www.town.masaki.ehime.jp Public Relations

Glistening water, smiling faces and a comfortable town to live. Masaki.



特 集

「麦畑」に広がる価値

家族のきずな

中野博さん 良子さん 秀志さん 千代美さん
幹也さん 葉月ちゃん こまめ

Boys & Girls,
Be Ambitious!

田中隆貴くん

7

July 2012
No.428

「麦畑」に 広がる価値

昔はこの農家でも栽培し、加工していた「麦」。
松前町には、裸麦を栽培する農家がまだまだ残っています。
黄金色に輝く麦畑は、松前町の初夏の風物詩。
見ていると心なごむ風景です。
でも、それだけではなく、
この風景からは、たくさん価値が生まれています。
今月の特集は、「裸麦」です。
あなたはどれくらい知っていますか、裸麦のこと。



Photo: 上高柳

家族のきずな

皆さんから友人知人の家族をリレーでつないで紹介するコーナーです。お誘いが来たらぜひ登場してくださいね。



中野博さん 良子さん 秀志さん 千代美さん
幹也さん 葉月ちゃん こまめ(犬)

◎ Profile

なかの・ひろし 趣味は犬の散歩。66歳
なかの・りょうこ 趣味はガーデニング。63歳
なかの・しゅうじ ナカノジョイントカンパニー販売・修理担当。41歳
なかの・ちよみ ナカノジョイントカンパニー教育・訓練担当。44歳
なかの・みきや ゴルフの打ちっぱなしで練習中。高3
なかの・はづき ミニバスケットに夢中。小6
こまめ 雑種。オス。1歳5カ月

筒井に3世代で住む中野さんファミリー。「家族を一言で言うと？」と尋ねると「けんかをしたり悩んだりしながら、みんなで一緒に乗り越えて、家族の絆を深めている家族です」と答えてくれました。

家族で(有)ナカノジョイントカンパニーを経営している皆さん。秀志さんは「会社も家も一緒なので、妻には大変な思いをさせていると思うけど、いつも頑張ってくれてありがたい」と話します。妻の千代美さんは「仕事が忙しく、子育てとのバランスが上手くとれず悩むこともあります。主人と両親に助けられながら子どもと一緒に成長できています」と感謝します。博さんと良子さんは千代美さんのことを「本当の親子みたいになんでも言えるから、家族みんなで助け合えます」とにっこり。そんなおじいちゃんおばあちゃんにとっても優しい幹也さんと葉月ちゃん。秀志さんと千代美さんは「祖父母を大切に出来る二人に育ってくれてうれしい。これからも周りの人に感謝できる心を持って育てほしい」と微笑みます。「中野家らしい温かい家族の絆をつくっていききたい」。それがみんなの願いです。

今回は、家族ぐるみでお付き合いをしている村上幸輝くん家族をご紹介します。

Contents

- 02 家族のきずな 中野博さん・良子さん・秀志さん・千代美さん・幹也さん・葉月ちゃん・こまめ
- 03 特集 「麦畑」に広がる価値
- 10 まちのわだい 宗意原防災訓練 / 水防訓練 / 北伊予小田植えほか
- 12 Monthly Topics 松前町子ども環境学園 / 平成24年春の叙勲 / 消防操法大会ほか
- 15 News まさき町夏祭り / 社会を明るくする運動 / まさき農園利用者募集ほか
- 21 消防署だより
- 22 Information 自衛官 / 知事とみんなの愛顔でトーク / 不動産無料相談会ほか
- 24 公共施設からのお便り 図書館 / 包括支援 / 公民館
- 26 Smile & Smile 1歳です よろしくね / おうちで給食 / Boys & girls Be, Ambitious! 田中隆貴くん / ふるさと歴史散歩
- 28 行ってこーわい 会ってこーわい 「三好凖太郎さん 早瀬顕正さん 神野鉄平さん」



表紙
弓立永遠くん(小2)、遙大くん(5)、
央来くん(9カ月) 三兄弟。今日は
麦の入ったおにぎりを、自宅前の
絶景スポットに座ってパクリ。お
味はどうだったかな？

(6月23日・徳丸)

●表紙の“Glistening water, smiling faces and a comfortable town to live. Masaki.”はキャッチフレーズの「水きらめき 笑顔あふれる ライフタウン・まさき」です。

黄金の恵み、裸麦。

輝きの秘密

5月下旬から6月上旬にかけて、裸麦は収穫期を迎えました。愛媛県産の裸麦は、平成23年産で25年連続生産量日本一。中でも松前町は、西条市、東温市とともに三大産地なのです。ここでは、「農作物」としての裸麦に迫ります。

裸

麦は大麦の一種です。脱穀すると簡単に穎(エイ)殻粒を包んでいる皮が取れることから「裸麦」と呼ばれています。寒さに弱いため、気候の温暖な西日本で多く栽培されていて、降水量が少ない瀬戸内沿岸で取れるものが特に高品質とされています。

大麦は世界最古の栽培植物の一つ。1万年ほど前から西アジアから中央アジアにかけて栽培されていたと言われています。日本へは小麦よりも早く、1800年ほど前に中国から伝わり、奈良時代には日本各地で栽培されていました。古くから親しまれてきた大麦。

そんな日本人にかかわりの深い大麦の一種である裸麦は、松前町で盛んに栽培されています。その生産量は全国でもトップクラスです。

25年連続生産量日本一に輝いた愛媛県産裸麦。平成23年の生産量は5250トンで、全国生産量の約4割を占めます。そのうち、松前町の生産量は778トン。西条市に次ぐ生産量を誇ります。現在、134戸の農家が合計約200ヘクタールで栽培しています。松前町の面積は2032ヘクタールなので、まちのおよそ10分の1で裸麦が栽培されていることになりました。まさに「町の特産品」といえる農作物です。

栽

培している農家のほとんどが、裸麦と米の二毛作を行っています。二毛作は、日本では鎌倉時代から普及した伝統的な栽培方法です。松前町では、元禄から享保(1688-1735年)のころに備中ぐわが普及して、二毛作が定着しました。その頃から水田の裏作として麦類を栽培し、麦ごはん、麦みそ、醤油、お菓子など、さまざまな形で食べてきました。麦類の8割は裸麦で、残りは大麦、小麦だったようです。

しかし、戦後の高度経済成長期を境に、麦類を裏作として二毛作を行っている農家が全国で激減。その原因には、国産麦価格の低迷や食生活の変化などがあります。それでも、松前町ではまだまだ二毛作を行っている農家が数多くあり、私たちの日常の風景の中には、当たり前のように冬から春には裸麦が、夏から秋には稲があります。

こ

の裸麦。松前町には語り継がれる伝説があります。江戸時代享保の大飢饉のとき(1732年)、松前町の農民「作兵衛」が食糧がなくなっても種麦には手をつけず、種粉を残すことで多くの人を救いたいと願いながら亡くなりました。翌年、作兵衛の残した種粉をまいて育てた麦は豊作で、多くの村人が救われたのです。

松前町では今でも、義農作兵衛の心を受け継ぐかのように、裸麦の生産が盛んに行なわれていて、毎年初夏になると、町内には黄金色の麦畑が広がります。

黄金の恵み、裸麦は、ここに暮らす人々の誇りで守られてきた地域の宝として、輝き続けています。

生産者の声

15ヘクタールで裸麦を栽培している大川泰範さん夫妻にお話を聞きました。大川さんは、平成22年全国麦作共励会で、個人の部全国一に輝いています。



大川泰範さん・めぐみさん
Okawa Yasunori・Megumi (北川原)

平成12年に就農し、16年からは経営主として妻と父母の4人で15ヘクタールで栽培しています。ここ数年、裸麦の需要が高まっているので、就農時の約8ヘクタールから、面積を拡大してきました。人手を増やすことで対応するのではなく、各工程で省力化を徹底しています。

まず、耕起作業を1回に削減しました。それから、大型のコンバインを購入しました。裸麦を収穫するときは、穂が十分乾燥していなければならないのに、毎年梅雨と重なります。品質を落さないよう適時収穫、時間短縮を考えてのことです。

とにかく麦の収穫期は大忙しですが、収量が多い年は励みになります。それに、太陽の光を浴びて黄金色に輝く麦畑を見ると、やっぱりうれしいです。通学する子どもたちや、朝夕散歩している人、土手を車で通る人も、同じように思ってくれていると信じて、これからもこの景色を作り続けたいです。

裸麦コラム 「栄養」

裸麦の最も主要な成分は食物繊維で、白米の10倍以上。中でも「β-グルカン」と呼ばれる水溶性繊維は、動脈硬化の原因と言われる血液中のLDLコレステロール値を低下させる働きや、ガン予防効果があると言われています。

また、大麦に含まれるカルシウムはお米の4倍です。白米よりもかために炊きあがるため、良く噛む必要があり、強い歯やあごの育成にも役立ちます。

(財)愛媛県学校給食会
はだか麦パン

県産裸麦を使用した「はだか麦パン」が学校給食に登場しています。(財)愛媛県学校給食会が、製パン業者の協力を得ながら配合割合や焼き方など試行錯誤を重ね、裸麦を20パーセント使用して完成させたもの。松前町でも平成15年から給食メニューに取り入れていて、現在2カ月に1度の割合で登場。子どもたちには、「香ばしくておいしい」と人気です。



株媛囃子
宝泉坊

愛媛県産裸麦 100パーセント使用。良質な裸麦を65パーセントまで精麦し、常圧蒸留で仕上げた、香ばしく、上品な甘さの焼酎「宝泉坊」。西予市にある四国唯一の焼酎専門メーカー(株)媛囃子が作る裸麦焼酎です。裸麦特有の香ばしい香りが口いっぱいに広がります。裸麦の焼酎はお湯割りにしてもくずれない本格的な味わいが魅力です。



「麦の香ばしい香りと味わい深さが評判で、最近では全国的に裸麦ブーム。同じ品種でも、栽培する地域が変われば焼酎は違うものになります。松前の農家さんには、こんなにいい原料を作っていたら本当にありがたいです」



(株)媛囃子
来住 正昭 本部長
佐々木重子 課長

(株)まさき村
さくべえコロッケ

「裸麦と地元の野菜使って、手軽に食べられるものを作りたい」という思いからできた「さくべえコロッケ」は、まさき村でしか手に入らない松前町の新名物。コロッケに入っている裸麦は鶴吉の橋本密雄さんから仕入れています。焙煎した麦と普通の麦の2種類が入っていて、香ばしさと、麦のプリプリとした食感が味わえます。

「まさき村は、農水商工連携を促して『まさきオリジナル商品』の企画・開発をする事業運営をしています。第1弾がこのさくべえコロッケ。大型ショッピングセンターの一角という立地条件を生かしたくて、食べ歩きできるものにこだわりました。たくさんの人にまさき村で味わってほしい。『さくべえコロッケ』という名前から、義農作兵衛を知り、松前町を知るきっかけになれば」

愛媛県
愛媛甘とろ豚

養豚の盛んな愛媛県が総力を挙げて開発したブランド豚。その「愛媛甘とろ豚」の餌に裸麦が使われています。県産裸麦を食べさせることで、柔らかさ、ジューシーさ、脂身の美味しさの三要素がそろった、料理のプロが絶賛する肉質に仕上がっています。



保健栄養推進協議会
丸山和子 さん

「小さいころ、はったい粉をおやつで食べていた人も多いのでは？ この麦まんじゅうはそんな昔懐かしい味。たくさんの人に愛されるものになりたいです」

松前町保健栄養推進協議会
麦まんじゅう

小麦粉に裸麦のはったい粉(いって粉にひいたもの)を加えてつくるまんじゅうで、素朴な味が喜ばれています。松前町の郷土料理として広まるのが願われている一品。レシピは丸山和子さんが中心となって会員で考案。文化祭で販売しているほか、最近では、町内の学生に伝授するなど広がりを見せています。



(株)まさき村
佐伯哲也 村長



ギノーみそ(株)

伊予のみそ / ひしお

一般的なみそは大豆を原料としていますが、白くて甘い麦みそが主流の愛媛。その愛媛で県内シェア 50 パーセントを誇る麦みそが、松前町で作られています。ギノーみそ(株)の二代目田中正志社長が試行錯誤を重ね、完成させた「伊予のみそ」。裸麦、大麦、大豆、塩だけで仕込み、天然に近い形で贅沢に長期熟成した甘みの強いみそです。麴歩合が高く、塩分が低く、コク・甘味・香りのバランスがとれたこの麦みそは、県内だけでなく全国でも親しまれています。ひしおは、裸麦をふんだんに使用し、麴本来の風味を大切に仕上げた愛媛を代表する「おかずみそ」です。



ギノーみそ(株)
田中正志 社長

「伊予のみそを作るとき、農家を回って昔の味を教えてくださいました。愛媛の麦みそ文化を伝承・発展させ、全国に広げることが私の使命だと思っています。社名は義農作兵衛に由来しています。そして、松前は裸麦の産地。これからもずっと地元松前町を大事にしていきたいです」

裸麦、その先へ。 Part 02
磨かれるおいしさ

前ページで紹介した農作物としての裸麦。

収穫されたその先がどうなっているか、知らない人も多いのでは？ 主な用途であるみそ、焼酎のほか、最近さまざまな場面で使用され、親しまれています。裸麦の「加工品」の一例を紹介します。

まちに彩りを。

だから裸麦でつくる

さまざまな加工品として広がりを見せる裸麦。どうして裸麦が選ばれるのでしょうか。

「裸麦を使う」。それは単に、裸麦の消費拡大を目指すだけではないようです。先に紹介した6つの加工品を見るだけでも、その理由が分かります。

「伊予のみそ」は、愛媛の麦みそ文化を伝承・発展させようとしています。「麦まんじゅう」は、郷土料理として、地域の食を伝承したいと願っています。「さくべえコロッケ」は、義農精神を受け継ぎ、郷土の歴史を商品とともに後世に伝えていこうと考えています。また、農水商工の連携商品の第1弾として見本となり、農産物の生産（1次産業）×加工（2次産業）×販売（3次産業）全てを地元で行い、付加価値

を付けて売る『6次産業』を育成しようとしています。「はだか麦パン」は、地産地消と食料自給率の向上が目的。「宝泉坊」や「愛媛甘とろ豚」は、日本一の裸麦を使うことで、良質の味を生み出しただけでなく、独自性を生み出しました。

つまり、伝統や歴史の伝承というような「文化的な価値」、地産地消、食料自給率向上や6次産業を育成する「産業的な価値」、独自性を求める「オンラインの価値」など、裸麦で得られるさまざまな価値が期待されているのです。

裸麦は、そのものだけでも輝いています。そこにあるだけでは放つ輝きは限られます。そこに住む人の伝統や暮らしと一体化させて磨けば、その地域に住む人々はその地に住むことを誇りに思い、より幸せを感じる事ができます。そうならば、まちに彩りが生まれてくるはず。

よく、「松前町は何もない」と言われます。でも、私たちの生活に溶け込んでいる裸麦一つとっても、これだけたくさん価値があります。裸麦だけでなく、まちには、何気ない景色や生活の中に、私たちが知らない価値が、まだまだたくさんあるに違いありません。



Photo: 北川原

価値あるものに、囲まれて暮らす日常。



▼6月20日
収穫が楽しみだね



北伊予小学校の5年生は、米作りについて勉強する総合学習の一つとして、神崎地域の農家と田植えをしました。

ほとんどの生徒が初めて経験したという稲の手植え。足をとられて泥で服や体を染めながらも、稲を等間隔に植えていきました。地域の方の協力を受け、1反5畝分を3時間で完成させた生徒たち。この努力と苦労は、秋の収穫期にきっと実るはず。

▼6月13日
園児が恒例の田植え



農業を通して自然に触れてもらおうと、弓立俊正さん＝徳丸＝が所有する水田で、青葉幼稚園の園児80人が田植えをしました。

水田に入った園児らは、足をとられて泥だらけになりながらも、楽しそうに苗を植えていました。

小倉かおるちゃん(5)は「泥がぬるぬるで気持ちよかったです。またしたい」と笑顔で話していました。

▼5月30日
危険箇所をパトロール



梅雨や台風シーズンに備え、町の水防関係者は、河川などをパトロールし、危険箇所を点検しました。

パトロールには、松山河川国道事務所、中予地方局、警察、消防や町などから20人が参加。重信川や長尾谷川などを巡回し、危険箇所の状況を確認して、管理者から水防区域などの説明を受けました。

▼5月20日
宗意原自主防災会が訓練



宗意原防災訓練は、松前中学校で行われ、住民約80人が参加しました。

訓練では、初期消火訓練、救護訓練、応急処置訓練、避難用具の展示説明などが行われました。このうち、応急処置訓練では、消防署員の指導を受けて、身近にあるものを使った骨折処置などを実演。参加者は、真剣な表情で取り組み、いざというときの対処法を学びました。

▼6月23日
西高柳の芸達者が集合



「第26回西高柳ふれあい芸能発表会」は集会所で開かれ、大勢の観客が会場に訪れました。

発表会では、この日のために一生懸命練習を積んだ出演者たちが、カラオケ、引き語り、舞踊、フラダンスなど、バラエティに富んだ演目を披露。飛び入り参加で芸を披露する人もいて、会場は大いに盛り上がり、出演者に対して温かい拍手が送られていました。

▼6月15日
園児と先生が緊急時の役割確認



松前幼稚園の園児は、給湯室から火災が発生したという想定で、避難訓練を行いました。

園児たちは、先生の「走らないよ」という指示を守りながら、口元をタオルでしっかりと押さえ、駐車場まで避難。訓練後は、先生が消火器を使った消火訓練を行い、「火事の際は先生が消火器を使うから、みんなは『火事だー』と大声で知らせてね」と、園児たちと緊急時の役割分担を確認しました。

▼6月4日
商工会が大規模災害対策基金へ寄付



松前町商工会は、毎年、チャリティーゴルフ大会で集めた募金を町へ寄付しています。本年度も、5月27日に行われた大会の募金が、三好茂会長から白石勝也町長に手渡されました。

白石町長は「大規模災害対策基金として大切に積み立て、災害が起こった際の応急対策や復旧対策などに利用させていただきます」と感謝を述べました。

▼5月27日
梅雨に備え500人が訓練



重信川流域の3市2町や国土交通省などは、重信川河川敷で水防訓練を実施しました。

梅雨や台風シーズンの到来を控え、関係機関の連携体制を強化しようというもので、訓練には消防団員や自主防災組織の地域住民ら約500人が参加。それぞれ役割を分担しながら、土のうづくりやロープの結び方を学び、災害時の備えを確認していました。



ひまわり苗 2500 本を無料配布 町花普及事業

町花・ひまわりを広く知ってもらおうと、松前公園老人広場で6月15日、ひまわりの苗2500本を無料配布しました。苗は「まちづくり塾」(重松茂塾長)のメンバーの協力により育てたもの。5月26日に重松塾長所有のビニールハウス=西古泉=で行われた種まきには、いきいきまさきっこボランティアの子どもたちも参加し、土を詰めたポットに丁寧に種をまいていきました。無料配布に訪れた和泉一子さん=北黒田=は「毎年この日を楽しみにしています。ひまわり大好きです。大切に育てます」と笑顔で話していました。



④ひまわりの種を播くまさきっこボランティアの子どもたち ⑤老人広場にはたくさんの方が来てくれました。各家庭できれいな花を咲かせてくれますように



子ども環境学園スタート 松前町子ども環境学園

「松前町子ども環境学園2012」の開講式は5月20日、松前総合文化センターで行われ、町内の小中高生39人が1年間の学園生活をスタートさせました。白石勝也町長や本田眞一学園長のあいさつの後、学園生はオリエンテーションを行い、ごみ減量や地球温暖化防止の取り組みなどについて講義を受けました。

今後、ビオトープエミフルの自然観察会、5R探検隊、環境かるたづくりなどの各講座を受講します。学園で学んだ子どもたちがリーダーとなって、正しい知識を家庭や地域に伝えることにより、環境にやさしい、きれいなまちづくりを目指します。



定員に余裕があります。興味のある人は、町民課ごみ対策係(☎985-4117)へお問い合わせください。



卓球で 65 人の男女が熱戦 第 35 回松前町卓球大会

「第35回松前町卓球大会」は6月10日、松前公園体育館で開かれ、6部門で熱戦が繰り広げられました。結果は次の通りです(敬称略)。

- ▶ミックスダブルス ①永田敏治・篠崎佐代子②宝光山富士夫・中矢ツユコ③野口英伸・二宮辰子④林陽穂・岡井光子
- ▶男子ダブルス ①西田貴・永田敏治②太田和文・宝光山富士夫③野口英伸・高須賀健太④宮内龍真・本田龍之介
- ▶女子ダブルス ①篠崎佐代子・清水繁子②高岡千代子・西田美代子③宮崎レイ子・城戸久美子④佐藤澄子・阿部友恵
- ▶男子シングルスA ①野口英伸②西田貴③沖井康男④高須賀健太
- ▶男子シングルスB ①八塚要三②杉野耕治③梶智陽④徳穂里志
- ▶女子シングルス ①本田いづみ②篠崎佐代子③城戸久美子④中矢ツユコ



4 競技で 1700 人が熱戦 第 7 回愛媛県障害者スポーツ大会

障がい者スポーツの祭典「第7回愛媛県障害者スポーツ大会」は5月27日、愛媛県総合運動公園ニンジニアスタジアムで開かれました。

大会は陸上、卓球など4競技19種目で行われ、約1700人の選手が参加しました。本町からは12人が出場。そのうち、砲丸投げ男子の部で大政秀之さん=恵久美=が1位に、卓球男子の部で田中博さん=新立=が2位に、1500メートル走の部で西森雅春さん=トミーケア=が2位に入賞しました。



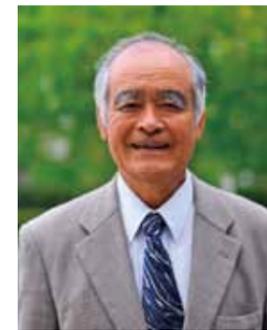
砲丸投げ男子の部優勝
大政 秀之さん



卓球男子の部準優勝
田中 博さん



人権擁護局長表彰
高石 勤さん



高松法務局長表彰
水口 憲三さん



町内の 2 人が受賞 人権擁護委員表彰

5月31日、長年にわたり人権擁護委員活動に精励された功績が称えられ、高石勤さん=神崎=が人権擁護局長表彰を、水口憲三さん=出作=が高松法務局長表彰を受賞しました。

高石さんは平成15年1月から、水口さんは15年7月から人権擁護委員として活躍。現在も、人権相談や啓発活動を行い、地域に貢献しています。



スポーツで広げれ ふれあいの輪 フレッシュ・リブまさきふれあい軽スポーツ大会

「第8回フレッシュ・リブまさきふれあい軽スポーツ大会」は6月17日、松前公園体育館で開かれ、250人が心地よい汗を流しました。

今年の大会は「みんな集まれ!学ぶ・つながる・広がるわ!」がテーマ。この日は、愛媛県男女共同参画推進週間の初日であり、また、父の日でもあって、若いお父さんとお母さんとの親子参加が多く見られました。

参加者は、椅子の上に置いてある風船を自分のお尻で割る「リブパワー」、バスケットボールを転がして並んだペットボトルを倒す「ストライカー」、ロープにつるしたパンを手を使わないでとる「お口でいただき」など、13種目の競技を楽しみながら、ふれあいの輪を広げました。

最後は、フレッシュリブの定番となった「地球にエコしょ!エコ体操」を全員で輪になって踊りながら、エコ生活を誓いました。また、帰りにはゴーヤの苗を配り、緑のカーテンづくりや節電を呼び掛けました。



④ボールを落とさないようペアで心を合わせた「出合いの渡し」 ⑤いよいよアンカー。気合いのダッシュ ⑥1番になるとチームで大喜び



寄せられた意見の内訳	
保健、医療、福祉	7件
道路、水路整備	4件
環境・ごみ問題	2件
教育、文化	3件
窓口	3件
施設管理	5件
税務	1件
広報	1件
防災	1件
その他(町の管理していない施設への要望など)	3件
合計	30件

平成23年度中に、役場1階のフレッシュBOX(意見箱)に寄せられたご意見は30件でした。この制度は、皆さんから町政に対する「こうなればいいのに」という提案や要望をいただくことで、施策などを見直し、松前町をより暮らしやすい町にしていこうというものです。寄せられたご意見には、担当課が文書や電話などで可能な限り回答し、改善を目指します。

23年度改善例
(意見) 4月生まれの子どもと翌年3月生まれの子どもとは助成期間に差があるので7歳の誕生日まで期間を延長して不公平をなくしてほしい

↓24年度から、乳幼児と児童の医療費助成期間を誕生日の前日まで

延長しました。
松前町はあなたにとって暮らしやすい町でしょうか? ご意見やご提言をぜひお寄せください。
意見・提言方法

- ▼フレッシュBOX
：役場庁舎1階ロビー
▼郵送：〒791-3192
松前町大字筒井631番地
総務課広報情報係
▼FAX：985-4148
※メールは町ホームページから各担当係宛に送付できます。
提案の際には、住所、氏名、電話番号などをご記入ください。寄せられたご意見は、個人情報などの取り扱いに十分注意し、広報紙などで紹介することがあります。

☎ 985-4132
☎ 総務課広報情報係

平成23年度フレッシュBOXに30件 貴重なご意見ありがとうございました



本町から2人が受章

平成24年春の叙勲

政府は4月29日付で、平成24年春の叙勲を発表しました。本町から郵政事業功勞で元松山西郵便局長の都筑彰さん、地方自治功勞で元県今治地方局長の三木隆さんの2人が受章しました。



＊瑞宝双光章【地方自治功勞】
三木 隆さん
みき・たかし
元愛媛県今治地方局長 72歳 北川原

昭和39年に愛媛県職員に採用されて以来、地方自治業務ひと筋に尽くし、主に管理部門で活躍。平成10年からは今治地方局長を務めました。

三木さんは「一緒に仕事をしてくれたみんなのおかげです。特に部下に恵まれました」と受章への思いを話し、「彼らの成長が私の喜びです」と笑顔を見せていました。



＊瑞宝小綬章【郵政事業功勞】
都筑 彰さん
つづき・あきら
元松山西郵便局長 77歳 北川原

昭和29年に松山郵政研修所の研修生として採用されて以来、40年にわたり郵政業務に精励。退職する平成6年までの約1年間は、松山西郵便局長を務めました。都筑さんは「継続は力なりをモットーにやってきました。よき上司、よき同僚の支援があったからこそ受章です。今後、これに報いることができるよう、精一杯健康でいたい」と話していました。

平成24年度 まさき町夏祭り

8月4日(日) 9時30分～21時30分

塩屋海岸、松前公園

塩屋海岸では、9時30分から、はんぎり競漕、はんぎりトライアスロンを実施します。

松前公園では、子どもフェスタ、夜市、ビアガーデンを開催します。19時からはまさき音頭を行い、フィナーレは花火でしめくります。



イベント 出場者募集

はんぎり競漕

中学生、高校生、社会人や企業などから個人・チームを募集しています。

- ・はんぎり競漕(個人・団体)
- ・はんぎりトライアスロン(個人)

まさき音頭

一般、企業や各地区などから、チーム(連)を募集しています。

締め切り 7月20日(金)

前夜祭 「カラオケの夕べ」

まさき町夏祭りの前夜祭として、町内の歌自慢によるカラオケ大会を開催します。

8月3日(金) 18時開演予定
松前総合文化センター
広域学習ホール
入場無料

☎松前町文化協会事務局
☎985-1313

☎まさき町夏祭り実行委員会
☎984-1427

操作技術を競って 第1回伊予地区消防操法大会



㊦ポンプ車の部に出場した第2分団
㊦㊦小型ポンプの部に出場した第6分団



伊予地区消防操法大会は6月17日、松前公園多目的広場で行なわれました。

伊予市、松前町、砥部町の3市町から合計6チームが出場し、本町からはポンプ車操法の部に第2分団、小型ポンプ操法の部に第6分団が出場しました。

各選手は、日ごろの訓練の成果を十分に発揮し、習得した迅速・確実な消防技術を披露。ポンプ車の部で準優勝、小型ポンプの部で優勝に輝きました。

また、個人表彰では、第6分団指揮者の三好学さん=東古泉=、2番員の松原正夫さん=永田=が優秀選手賞を受賞しました。

優勝した第6分団は、7月29日に開催される第27回愛媛県消防操法大会に出場します。

国民年金保険料の免除申請 24年度分の受け付けは7月2日から

国民年金保険料を納めることが経済的に難しいときは、免除制度を利用しましょう。

本人・世帯主・配偶者の前年所得が一定額以下であれば全額または一部が免除されます。免除や猶予を受けず、保険料を納め忘れたまま、障がいや死亡などの不慮の事態が発生すると、障害基礎年金・遺族基礎年金が受けられない場合があります。

▼免除の受付期間
24年度分：7月2日(月)から開

始し、24年7月から25年6月までの期間を対象として審査します。
※23年7月から24年6月分までの受け付けは7月31日(火)まで

▼必要なもの

年金手帳、認印、離職票または雇用保険受給資格者証(離職による免除申請の場合だけ)

▼申請先

松山西年金事務所国民年金課
☎925-5175
町民課住民係
☎985-4106

倒産・解雇・雇い止めなどで離職した人は 国保税が軽減されます

▼対象者

- ①失業時点で65歳未満の人
- ②倒産・解雇などによる離職(特定受給資格者)または雇い止めなどによる離職(特定理由離職者)で雇用保険受給資格者証の第1面「離職理由」欄のコードが次の人
- △特定受給資格者理由コード▽
11、12、21、22、31、32
- △特定理由離職者理由コード▽
23、33、34

100分の30として国保税を算定
▼軽減期間 離職した日が▽23年3月31日～24年3月30日の人は25年3月まで。▽24年3月31日～25年3月30日の人は26年3月まで
▼申請に必要なもの
雇用保険受給資格者証、印鑑(シヤチハタ以外)
▼申請先 税務課町民税係、保険課医療保険係
☎985-4110

後期高齢者医療制度加入の皆さんへ 新しい保険証を郵送します

現在お持ちの保険証(オレンジ色)の有効期限は、平成24年7月31日です。8月1日からは、新しい保険証(薄桃色)に変わります。

▼対象者

- ・75歳以上の人
- ・65歳以上74歳未満で一定の障がいがある人(本人の申請で愛媛県後期高齢者医療広域連合の認定を受けた人)

▼一部負担割合

1割または3割(23年の所得で決定)

▼郵送の時期

7月下旬
8月直前になっても届かない場合はお問い合わせください。8月以降に75歳になる人は、誕生日の前月に郵送します。

限度額適用・標準負担額減額認定も新しくなります

入院時の医療費が減額される「限度額適用・標準負担額減額認定証」も、有効期限は7月31日です。すでに認定証を持ち、▽保険料の滞納がなく▽24年度の住民税が非課税世帯の人は保険証と一緒に送ります。新たに交付が必要な場合はお問い合わせください。

☎保険課医療保険係

(後期高齢者医療制度について)
☎985-4107
☎985-4227
保険課保険料係(保険料について)

平成24年度 各種保険料の納期限

介護保険料と後期高齢者医療保険料(普通徴収)の納期限は次のとおりです。

	納期限	口座振替日
1期	24年7月31日(火)	24年7月25日(水)
2期	8月31日(金)	8月27日(月)
3期	10月1日(月)	9月25日(火)
4期	10月31日(水)	10月25日(木)
5期	11月30日(金)	11月26日(月)
6期	12月25日(火)	12月25日(火)
7期	25年1月31日(木)	25年1月25日(金)
8期	2月28日(木)	2月25日(月)
9期	4月1日(月)	3月25日(月)

年度途中で支払方法が普通徴収から特別徴収(年金天引き)に変わる人もいます。詳しくは、7月中旬に送付する保険料額決定通知書で確認してください。

☎保険課保険料係 ☎985-4227

まさきファミリー・サポート・センター「ma★ma・ほっと」 七夕夏祭り交流会

地域の皆さん、利用会員、サポート会員や子育て支援センター登録の親子に楽しいひと時を過ごしてもらうため、七夕夏祭り交流会を開きます。希望者は、ファミサポか子育て支援センターへご連絡ください。

- ◎日時 7月7日(日)10時～15時(受付9時30分～)
- ◎会場 松前町総合福祉センター2階
あそびステーションなど
- ◎内容 10時～ 寸劇～たなばたものがたり～
10時50分～ 笹飾りをつくろう
11時30分～ 昼食・休憩
13時～ お店めぐり(輪投げ、風鈴、バルーンアートなど)

※昼食は各自で用意してください。(和室会議室で食べることができます。パンの販売あり)



ファミサポ登録説明会を随時行います。利用会員・サポート会員登録を考えている人はこの機会をご利用ください。

☎まさきファミリー・サポート・センター ☎960-3269
子育て支援センター ☎985-4151

第62回 社会を明るくする運動 松前町大会

7月22日(日)13時30分～
松前総合文化センター 広域学習ホール

昭和26年から始まった法務省主催のこの運動は、犯罪や非行のない明るい社会を作り上げるために実施しています。

記念講演

有限会社まつやまアーツ
マネジメント代表取締役
劇団みそ汁定食主宰



榊形 浩人 さん

☎福祉課障がい福祉係 ☎985-4155

平成24年度 国民健康保険税の税率

平成24年度から『資産割』が廃止され、『所得割』『均等割』『平等割』の3方式へ計算方法が変更になりました。税率・税額については次のとおりです。

	医療給付費分 保険税	後期高齢者 支援金等分 保険税	介護納付金分 保険税
所得割額	課税標準額 ×8.3%	課税標準額 ×2.5%	課税標準額 ×2.9%
均等割額 (1人当たり)	23,000円	7,500円	7,500円
平等割額 (1世帯当たり)	22,000円	6,000円	4,000円
賦課限度額	510,000円	140,000円	120,000円

※課税標準額…23年中の総所得金額等から33万円を控除した金額

☎税務課町民税係 ☎985-4110

無料クーポンでがん検診を受けましょう

本年度も女性特有のがん検診無料クーポン券と検診手帳を交付します。対象者にはクーポン券などを6月末に郵送しました。検診の受け方や医療機関は、同封した案内で確認してください。

▼対象者(23年4月2日～24年4月1日に次の年齢になった人)

子宮頸がん
20、25、30、35、40歳の女性

乳がん
40、45、50、55、60歳の女性

大腸がん
40、45、50、55、60歳の男女

▼有効期限 25年2月28日(木) 転入してきた人へ

対象者で4月20日以降に転入してきた人は、前住所地のクーポン券を交換する必要があります。健康課保健センター係までお越しください。

▼転出する人へ

クーポン券が届いた後に、クーポン券未使用で転出する人は転出先の市区町村にご相談ください。

健康課保健センター係 ☎985-4118

MAMA・PAPA川柳を募集します

子育てしていると、さまざまな出来事がありますよね。驚いたこと、困ったこと。いろいろな出来事を川柳にしてみませんか？きつと日ごろのストレスも楽しい笑い話になるはずです。

《例》
mama編
 久々の化粧に子どもあとずさり
papa編
 イケメンも飼慣らされて今イケメン
おじいちゃん・おばあちゃんもどうぞ編
 歯をとれば 眼もはずしてと 2歳孫

▼応募方法 用紙に川柳と住所氏名、電話番号を記入して子育て支援センターにある応募箱へ。

▼優秀作品は ひまわりバスに掲示しますので、あなたの作品をみんなで見つ楽しんでください。生活に役立つ景品も用意しています。おじいちゃん・おばあちゃんもぜひ応募ください。

町民課コミュニティ係 ☎985-4228

下水道に接続しましょう

公共下水道受益者負担金

公共下水道が整備された区域内の土地の所有者または権利者に、一度限り負担してもらおうものです。

▼金額 1㎡あたり350円 ※1筆あたりの上限額は15万円

▼手続き 対象者には7月に申告書を送付しますので、内容を確認後、返送してください。その後、8月中旬に決定通知書と納付書を送ります(昨年度以前に決定した負担金は、8月から納期ごとに納付書を送付します)。

▼下水道が使えるようになったら： 各家庭の台所や浴室などからの排水は、すぐに下水道に接続しましょう。浄化槽を設置している人

は6カ月以内に排水設備を設置して下水道に接続しましょう。くみ取り便所の人は、3年以内に水洗便所に改造しましょう。

●下水道への接続工事は町の指定工事店(町ホームページに掲載)に申し込んでください。

融資あつせん制度
下水道が使えるようになってから3年以内に行う接続工事は、金融機関に融資をあつせんし、町が利子を負担する制度があります。

▼下水道使用料
下水道を使い始めると下水道使用料が必要になります。

町上下水道課下水道業務係 ☎985-4126

まさき農園利用者募集

小さな子どものための自然観察会 野々っ子くらぶ



セミの抜け殻を探します。子どもと一緒に自然と触れ合いませんか。

第2回セミの抜け殻さがし

- *日時 8月8日(水) 10時～11時30分
- *場所 松前公園(子育て支援センター集合)
- *対象 就園前の子どもと保護者 大人だけでも参加できます。
- *服装 帽子、運動靴(サンダルはやめましょう)
- *持ち物 お茶、タオルなど
- *申し込み 前日までにお電話ください。(先着15組)

*申込先 町民課生活環境係 ☎985-4117
子育て支援センター ☎985-4151

- 野菜、花などの栽培を通じて自然と触れ合い、安全な食べ物づくりを通じて農業に理解を深めてもらうため、まさき農園を開設しています。利用希望者はお申し込みください。応募者が多いときは抽選とします。
- ▼利用期間 契約日(平成25年3月31日まで)
- ▼利用資格 町内在住の人(1世帯1区画)
- ▼利用方法 できるだけ農業、化学肥料を使わない栽培方法(有機栽培)とし、果樹などの永年作物は不可とします。
- ▼賃借料 年間5千円(月割)



- ▼場所 伊予鉄道古泉駅東 3区画 (1区画 30㎡)
- ▼申込方法 産業課にある「まさき農園利用申込書」に必要事項を記入して提出してください。
- ▼締め切り 7月31日(火)
- ▼申込先 産業課農業係 ☎985-4119



正しく分別しましょう プラスチック類

●対象は「プラマーク」があるもの
プラスチック類の対象は、プラスチック製品のうち、「プラマーク」のある容器や包装です(一部例外あり)。

▶プラマークがなくても対象となるもの
果物や野菜などの保護用ネット袋、電気製品などの保護用発泡スチロールなど

●プラスチック類の出し方

当日の午前7時までに所定の場所に、無色か白色半透明の袋に入れて出してください。収集日は、松前校区は毎週水曜日、岡田・北伊予校区は毎週金曜日です。

△危険品や医療廃棄物は出さない
カミソリ、ライター、注射器などの危険品や医療廃棄物は、選別作業員の安全のためにも、絶対に出さないでください。

カミソリ→紙か布に包んで埋立てごみへ
ライター→ガスを抜いて埋立てごみへ
注射器などの医療廃棄物→かかりつけの病院に引き取ってもらう

△汚れたものは出さない
中身は使い切つてすすぐなど汚れを取り除いて出してください。
汚れが取れないもの→可燃ごみへ

△二重袋で出さない
収集したプラスチック類は、中間処理業者で選別作業を行っています。二重の状態のものは中身が見えにくく破袋漏れになる可能性があり作業ができませんので、二重の状態では出さないでください。

*硬質プラスチック類→埋立てごみへ

町民課ごみ対策係 ☎985-4117

消防署 だより

松前消防署 ☎ 984-3404

熱中症を予防して夏を乗り切ろう

暑い季節が近づき、これから注意しなくてはならないのが、熱中症です。

電力供給の低下に伴い、今年も昨年同様、全国的な節電が必要となります。

しかし、節電を意識しすぎて熱気のもった室内に長時間いると、熱中症を引き起こし、命を落としかねません。

熱中症は、予防ができる病気です。暑い夏を元気に過ごすため、熱中症を正しく理解し、予防対策を知り、熱中症を未然に防ぎましょう。

《こんな日は熱中症に注意》

- ・気温が高い
- ・湿度が高い
- ・無風状態が続く
- ・涼しい日の翌日

熱中症予防のポイント

- ・気温、室温をこまめにチェック
- ・室温 28℃を超えないように、エアコンや扇風機を有効に使用
- ・外出する際は、帽子や日傘を使用
- ・のどが渇かなくても、こまめに水分補給
- ・外出の際は体を締め付けない、涼しい服装で日よけ対策
- ・無理をせず、適度な休憩
- ・日ごろから栄養バランスのとれた食事と十分な睡眠

※心臓や腎臓、その他持病をお持ちの方は、夏の過ごし方についてかかりつけの医師に相談し、上手にコントロールしましょう。

《熱中症の症状とその経過》

重症度	症状	対処	医療機関への受診
軽度	めまい、たちくらみ、大量の汗	涼しい場所へ移動、水分補給	症状が改善しなければ、受診が必要
中度	頭痛、吐き気、体のだるさ	涼しい場所へ移動、塩分・水分補給、体を冷やす	
重度	呼び掛けに対し反応がおかしい、けいれん、一人で歩けない	上記の対処に加え、ためらうことなく救急車を要請する	



19時～翌朝8時

小児の場合は、毎日19時から翌朝8時まで、短縮ダイヤル#8000で小児救急医療電話相談を開設しています。子どもの急病で困ったときは、遠慮なくご利用ください。

引越後もそのまま住基カードが使えます

住民基本台帳法の改正で、平成24年7月9日から、町外へ引越しても現在の住基カードがそのまま使えます。

▼継続利用するには

① 転出届のときに、継続利用希望の旨を伝えてください。

② 転入届のときに、住基カードを持参して、継続利用の手続きをしてください。

※手続きの際、カード発行時に設定したパスワードを入力する必要がありますので確認しておいてください。

※公的個人認証サービスは住所を

変更すると失効します。

◎住基カードを作ろう

松前町では25年3月29日(金)まで発行手数料が無料です。

▼申請に必要な物

官公署発行の写真付き身分証明書(運転免許証、パスポートなど) + 保険証、印鑑、公的個人認証を付ける場合は500円

※官公署発行の写真付き身分証明書がない場合は、事前にお問い合わせください。

▼受付時間 平日9時～16時

☎ 985-4105

平成25年成人式実行委員募集

▼募集人員 15人程度

▼応募資格

町内に住民登録があり、平成4年4月2日から5年4月1日まで生まれ、実行委員会(月2回程度)と成人式当日(1月13日)に出席できる人

▼活動期間 7月下旬～当日

▼活動内容 式典の企画運営、司会進行、記念品選定など

▼申し込み方法

電話、ファクシミリかメールで住所・氏名・電話番号を連絡してください。

▼締め切り 7月27日(金)

▼申込先 社会教育課生涯学習係

☎ 985-4135

FAX 985-4149

e-mail 721skyvoiku@town.masaki.ehime.jp

松前の 防災力

防災に関するトピックスをお届け！
町民総参加で松前の防災力を高めよう。

vol. 03

防災力の向上に向け 愛媛大学と防災研究協定を締結

地域防災力の向上と防災研究の推進を図るため、松前町と愛媛大学防災情報研究センターは5月28日、「防災研究に関する相互協力協定」を締結しました。

協定は、松前町防災対策プロジェクトチームが抽出した課題を中心に、地域の安全・安心や防災・減災のための社会資本整備、地域防災ネットワークの形成などについて、連携して研究することを定めたものです。

調印式は役場庁舎で行われました。協定書に調印後、



白石勝也町長は「町では液状化の心配もある。町民に恐怖感を与えるのではなく、防災の意識、備えに導くことができるように、専門的な意見を聞き、情報交換をしながらやっていきたい」とあいさつ。矢田部龍一センター長は「遠からず経験するであろう地震に対し、備えが必要。防災協定を結ぶことで、より密に、連携してやっていけると思う。できる限り協力させてほしい」と述べました。

☎ 総務課危機管理係 ☎ 985-4103

募集

自衛官

【自衛隊説明会】

- ▼内容 自衛隊の仕事や採用試験の説明、質疑応答
- ▼日時 8月6日(月)13時～16時
- ▼場所 松前町庁舎1階ロビー
- ▼航空学生(パイロット)
- ▼応募資格 高卒(見込含む)以上21歳未満(平成25年4月1日現在)
- ▼試験日 9月22日(土)
- ▼一般曹候補生
- ▼応募資格 18歳以上27歳未満(25年4月1日現在)
- ▼試験日 9月17日(月)
- ▼自衛官候補生
- ▼応募資格 18歳以上27歳未満(25年4月1日現在)
- ▼試験日 男子・9月17日(月) 女子・9月23日(日)
- ▼共通事項
- ▼受付期間 8月1日(水)～9月7日(金)
- 自衛隊松山募集案内所 ☎947-3040

知事とみんなの愛顔でトーク 傍聴者

愛媛県知事が松前町に出向いて、住民の皆さんと気軽に意見交

催し

夏の献血キャンペーン

- 7月1日～31日は「愛の血液助け合い運動」実施期間です。
- 期間中、EMIFULMASAKIで、イベントを開催します。
- ▼日時 7月29日(日)10時～16時(献血は17時まで)
- ▼場所 EMIFULMASAKI グリーンコート(献血はグリーンゲート前とフローラルゲート前で実施)
- イベント内容について詳しくは、血液センターにお問い合わせください。
- 愛媛県赤十字血液センター ☎973-0700

お知らせ

所得税の予定納税

前年に一定の所得があった人は、前年の所得などを基に計算し

換を行なう「知事とみんなの愛顔(えがお)でトーク」を開催します。傍聴者を募集しますので、ぜひご参加ください。

- ▼日時 7月31日(火)14時30分～17時
- ▼場所 松前町庁舎3階大会議室
- ▼定員 50人(先着順)
- ▼申込方法 住所、氏名、電話番号を記入して郵便、FAX、Eメール、電話で申し込んでください。
- ▼申込期限 7月27日(金)
- ▼申込先 〒790-8502 松山市北持田132 中予地方局地域政策課 ☎909-8751 FAX921-2601 Eメール chuseisaku@prefhime.jp

青少年交換留学生

- 伊予ロータリークラブは、青年の皆さんに世界を理解し日米友好の意義を体得してもらおうと、1983年から青少年長期交換留学生を派遣しています。
- ▼応募資格 留学時に松前町または伊予市在住の高校生
- ▼募集人数 1人
- ▼期間 平成25年8月(予定)～1年間
- ▼派遣先 アメリカ合衆国オレゴン州またはワシントン州

た予定納税額を7月(第1期分)と11月(第2期分)に納めることになっていきます。予定納税が必要な人には、6月中旬に税務署から「予定納税額の通知書」が送付されています。第1期分の納期限は7月31日(火)です。最寄りの金融機関や所轄の税務署窓口で納付してください。振替納税を利用している人は、同日に指定口座から振替さ

放送大学10月入学生

- ▼自己負担 留学先への往復旅費、傷害保険、手続費用ほか
 - ▼募集締切 8月31日(金)
 - ※申込方法など、まずはお電話ください。
 - 伊予ロータリークラブ事務局(伊予商工会議所内 担当:大西) ☎982-0334
- 放送大学は、テレビやインターネットを通じて授業を行う通信制の大学で、心理学・福祉・経済・歴史・自然科学など幅広い分野を学ぶことができます。現在、10月入学生を募集中です。まずはお電話ください。
- ▼出願期間 8月31日(金)
 - 放送大学愛媛学習センター ☎923-8544

裁判所体験ツアー

- ▼内容 実際の法廷を使った刑事模擬裁判や裁判官への質問など
- ▼日時 8月13日(月)13時15分～16時30分
- ▼場所 松山地方裁判所
- ▼対象 県内の小学5・6年生
- ▼定員 30人(申込多数の場合は抽選)
- ▼申込方法 往復はがきの往信用

れます。
●松山税務署 ☎941-9121

サマージャンボ宝くじ

今年のサマージャンボ宝くじは、サマー史上最高額の1等・前後賞合わせて5億円です。

相談

不動産無料相談会

- 不動産取引に関して分からないこと、疑問に思うことなど、不動産について相談に応じます。
- ▼日時 8月4日(土)10時～16時
- ▼場所 いやてつ高島屋 7階キヤッスルルーム
- ▼相談員 当協会役員、弁護士、税理士など
- ※原則当協会役員で対応しますが、相談内容により、弁護士、税理士などに移管します。相談員の指定はできません。
- ※予約不可
- ※毎週水曜日には、愛媛不動産会

裏面に、住所、氏名、電話番号、学校、学年、同伴する保護者の有無(有の場合、保護者の氏名と参加者との続柄)を、返信用表面に住所、氏名(グループでの申し込みの場合)、代表者のものを記入してください。

- ※3人までグループ申し込み可能
- ▼申込期間 7月2日(月)～20日(金)(当日消印有効)
- ▼申込先 〒790-8539 松山市一番町三丁目3-8 ☎903-4379 松山地方裁判所総務課庶務係

人のうごき (H 24.5.31 現在)

区分	人口	前月比
男	14,857	-11
女	16,317	-4
合計	31,174	-15
世帯	12,917	+8



- ▼1等 4億円×26本
 - ▼前後賞各 5000万円×52本
 - ▼発売期間 7月9日(月)～27日(金)
 - ▼抽選日 8月7日(火)
- この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

消費力アップ通信

通信販売で購入したものは返品できる?

■質問

通信販売で、補聴器を購入し使用したところ、雑音がひどくすぐ返送したが、返品に応じてもらえなかった。クーリング・オフ制度はないか。
※通信販売とは、インターネットやテレビショッピング、新聞広告によるカタログ販売などです。

■答え

通信販売には「クーリング・オフ制度」はありませんが、返品特約があります。返品特約の「返品の可否」「期間などの返品条件」「返送料の負担」などには従うこととなります。必ず購入前に確認しましょう。

- 質問者の場合、返品特約に「返品できない」「使用したものは返品不可」と記載してあれば、返品できません。
- 返品特約について記載がない場合は、商品が届いてから8日間は、送料自己負担で返品ができます。

安心して役場の相談窓口にご相談ください!

相談は秘密厳守。匿名でも相談できます。情報提供も受付中です。

- ▷消費者ホットライン ☎0570-064-370
- ▷消費生活相談窓口(産業課内) ☎985-4120

毎週火曜日は専門の相談員が対応します。

7月の納税

- 固定資産税 第2期
- 国民健康保険税(普通徴収) 第1・全期

納期限は7月31日(火)

◎納期限内にお納めください◎

口座振替は7月25日(土)



5月12日、子ども囲碁教室の開講式を行いました。子どもたちは、早速講師の先生を取り囲んで、紙に書いてある囲碁のテキストを見ながら、先生にいろいろと質問して、楽しそうに碁を打っていました。なかには先生と1対1で碁の動かし方を学んでいる子もいました。

今回の教室では、1・2年生の参加が少ないのが残念です。囲碁は誰にでも覚えられる楽しいゲームです。来年3月9日までの月1回、毎月第2土曜日に実施します。随時受付をいたしますので、北伊予小の子どもたちの参加をお待ちしています(初心者大歓迎)。

友達と囲碁を楽しみながら、頭の回転を早くしちゃいましょう。

東公民館

神崎210
☎984-11159

子ども囲碁教室

おはなしかい

日時 7月28日(土) 11時
場所 文化センター2階 第2研修室

絵本や紙しばい、パネルシアターなどを使って毎回楽しいおはなしをします。皆さん、ぜひ来てみてください。

7月のふるさとライブラリー

○開館時間 9時30分～19時
○休館日 7月31日(火)

7月の新刊

- ◆理系の人々 3/よしたに
- ◆あした/北原 亞以子
- ◆棟居刑事の見知らぬ旅人/森村 誠一
- ◆ぎん言/ぎんさんの娘4姉妹
- ◆悲鳴伝/西尾 維新
- ◆十津川警部さらば越前海岸/西村 京太郎
- ◆美女の七光り/林 真理子
- ◆知らない恥をかく世界の大問題 3 /池上 彰

※この他にもたくさん本が入っています。

図書館

筒井633
☎985-4140

松前町ふるさとライブラリー



本年度の高齢者教室は左記のとおりです。数の皆さんのご参加をお待ちしています。

日時	講師・審判	内容
7月25日(土) 13時30分	済生会松山病院 宮岡 弘明先生	病は氣から
8月22日(土) 13時30分	喜安 光男先生	マジックショー
9月12日(土) 13時30分	伊予警察署交通課	交通安全と振り込め詐欺のおはなし
10月11日(土) 9時	審判長 遠富 正隆先生	グラウンドゴルフ大会(松前公園グラウンド)
11月6日(土) 13時30分	松前消防署	館外研修(広島方面)
12月12日(土) 13時30分	生涯学習推進講師 小川 俊彦先生	災害から身を守る
13月6日(土) 13時30分		唄おう!元氣いっぱい(開講式)

西公民館

北黒田966-2
☎984-5313

高齢者教室

一般書

サファイア
湊かなえ著/角川春樹事務所

あなたに返し忘れたもの。それは…。ダイヤモンド、真珠、ルビー、サファイヤなど、7つの宝石に込められた女性たちの心の深淵を描く。

わるいことがしたい!
沢木 耕太郎 作/ミスミ ヨシコ 絵 / 講談社

「わるいことがしたい!」と言って、次々とわるいことをするはずら好きの男の子。「面白かった?」ときくと、男の子は「もっとわるいことがしたい!」と言い出して…。

一般書

起終点駅(ターミナル)
桜木 紫乃 著/小学館

真理子は「竹原基樹の納骨式に出席してほしい」との手紙を受け取る。10年前、竹原は突然東京を引き払った。深い仲だった真理子に説明もなく…。「かたちないもの」など全6話を収録。

絵本

しごとば 4 東京スカイツリー
鈴木 のりたけ 作/ブロンズ新社

設計士、溶接工、広報など東京スカイツリーの建設現場や関連する仕事をイラストで再現し、道具や仕事内容を紹介。普段見られない仕事の様子がわかる。広がる「大解剖図」も収録。

絵本

しごとば



5月22日、本年度の岡田校区青少年育成会の研修で、双海町子ども教室実行委員会や人間牧場でおなじみの若松さんに講演していただきました。その中でも会場全員が感動した内容を2つお知らせします。

まず1つ目は、「人間は学習する動物である」という言葉。これは、読んだら書く、聞いた話す、見たら実践することです。

2つ目は、今の子どもたちをいかにたくましく育てるかの話です。社会活動を通して若松さん自身が体験し手に入れたもの↓「仲間・主張・故郷のかかわり・感動する心・夢」と伺いました。あとは、岡田校区の関係者にお声掛けください。幸せな心地よさを分け合うことがきっと出来ますから…。

北公民館

昌農内456-1
☎984-7529

若松進一さん講演

認知症の種類と特徴

- ◆アルツハイマー型認知症…全体の50%
最も多い認知症で、女性に多い。脳の全般的な機能低下が少しずつ進行する。
- ◆「症状」少し前の出来事を忘れる、同じことを何度も言う、帰りが分からなくなる
- ◆レビー小体型認知症…全体の20%
男性に多く、手足のふるえ、筋肉の硬直などが起こる。
- ◆「症状」子どもや虫が見える(幻視)、日により症状の程度が異なる
- ◆脳血管性認知症…全体の20%
男性に多く、脳梗塞や脳出血など脳血管障害のあと発症する。
- ◆「症状」転びやすい、意欲が低下する、急に泣いたり怒ったりする
- ◆その他の認知症…全体の10%
交通事故などによる頭部外傷、ビタミン欠乏症、アルコール中毒により認知症状が出現する。

アルツハイマー型認知症は、認知症状を軽減し、進行を遅らせることは可能です。脳血管性認知症やその他の認知症は、適切な治療で認知症状の改善が期待されます。

認知症は「治らない」と決め付けず、専門病院での早期診断・早期治療をおすすめします。

包括支援

筒井710-1
☎985-4205

松前町地域包括支援センター

ふるさと歴史散歩 86

～松前史談会レポート～

徳丸1番地を訪ねるII

今回の参加者は、地元のご支援者を合わせると総勢30人近くとなった。1番地は、徳丸の南西隅の小字“左原田”の最も内側なる東北角にある。不思議な位置だ。この地は、重信川の旧河道筋であったという。

高忍比売神社の南側は、主に赤坂泉からの一の井手の水が、北側は森松の夫婦泉から重信川を暗渠でわたった上井手の水が田畑を潤している。二つの源泉の関連施設は貴重な史跡である。徳丸暗渠工事作業全景の写真(昭和2年撮影)を見せていただいた。本当に貴重な1枚だ。

①高忍比売神社は、あらゆる面で徳丸のシンボルである。カラーの立派な“略記”が拝殿前におかれているので、ぜひご一読を。8月2日には奉納芝居が盛大に行われる。本性寺が別当寺であった。

②田中夷子神社、七生稲荷神社、生目八幡宮、若宮八幡宮、おてんのんさん、鮎川大明神、ふくおかさんなどが今も親しまれ、大切に祀られている。農作業中の方も手を休めて話をしてくださった。〇〇泉、〇〇井戸、〇〇井手などの地名が目につく。昔は、良い米を選んで藩主の御膳に献上した土地柄なのだ。

■大常夜灯(徳丸千防組)
金、高、石の字が読み取れる。
文化12(1825)年建立

■暗渠埋設碑(写真右)
暗渠の総延長365メートル。
中央は使用された鉄筋コンクリートの円筒(口径82センチ、長さ1メートル)



7月14日(土)のふるさと歴史散歩は、南黒田1番地を訪ねる。8時30分、庁舎南駐車場出発。現地参加(南黒田集会所)歓迎。

◎ 松前史談会(鷺野) ☎ 984-5439

Boys&Girls,Be Ambitious!

頑張る子どもたちを紹介します



夢はアメリカツアーで優勝

田中 隆貴 くん 松前小6年・新立
Tanaka Ryuki

2017年愛媛国体で活躍できる選手を育てようと活動中の「ひめっこゴルフスクール」。そこで毎日、2～3時間の練習を惜しまないのが、松前小学校6年生の田中隆貴くんです。

ゴルフとの出会いは2歳のとき。ゴルフをしていたおじいさんに「やってみるか」と誘われました。おじいさんを「かっこいいな」と思っていた隆貴くんは、うれしくて庭でクラブを振り続けたそうです。振り続けたクラブは現在200ヤードを飛ばすスイングへと成長。それでも「ドライバーショットがスライスしがちなので、体をあまり開かないようにしている」と課題の分析も欠かしません。努力の成果は、今年、ひめっこゴルフスクールの中での大会で優勝するなど形で表れています。

憧れの選手は「ローリーマキロイ」。22歳の若さで全米オープンを制覇した、世界で活躍する選手です。隆貴くんの夢は「プロゴルファーになってアメリカツアーで優勝すること」。こちらも負けていません。10年後がとてもしな隆貴くん。夢に向かうその瞳は、輝きを増すばかりです。

1歳です。よろしくね

おおにし そうま
大西 颯真 くん

鶴吉
平成23年7月14日生
(父)健太さん (母)つかささん
元気いっぱいの颯真くん、お姉ちゃんと仲良くね。



さかもと あやか
阪本 彩夏 ちゃん

昌農内
平成23年7月23日生
(父)武士さん (母)恵美子さん
すくすく元気に育ってね。



みに りゅうた
見谷 隆太 くん

鶴吉
平成23年7月24日生
(父)健介さん (母)晴子さん
これからも笑顔いっぱい元気に大きくなってね。



さが しょうま
佐賀 翔馬 くん

鶴吉
平成23年7月11日生
(父)一馬さん (母)浩子さん
誕生日おめでとう♡元気いっぱい成長してね。



たにのみや きょうすけ
谷野宮 京裕 くん

昌農内
平成23年7月28日生
(父)政浩さん (母)潤子さん
お誕生日おめでとう! たくさん食べて大きくなってね。



せんば はるか
仙波 晴香 ちゃん

南黒田
平成23年7月30日生
(父)俊樹さん (母)典子さん
晴ちゃんを見ているだけで癒されます!



9月に1歳になるお子さん募集

背景が明るい横長の写真(デジタルデータも可)を持参してください。*先着6人です。
募集期間 7月2日⑧～7月17日⑨ ▶総務課広報情報係 ☎985-4132

おうちで給食

recipe 46 冷やしうどん



Point ●冷たくのごしがいので、暑い時期でも食べやすく栄養のバランスのとれた献立です。
●錦糸卵を加えると彩りよく仕上がります。

●材料● (4人分)

- うどん……………4玉
- かまぼこ……………1/3本
- 干しシイタケ……………3枚
- ニンジン……………1/3本
- A 砂糖……………大さじ1
- 濃口醤油……………大さじ1.5
- 水(シイタケの戻し汁)…100cc
- キュウリ……………1本
- 青ねぎ……………2本
- 大豆(乾)……………20g
- B だし用煮干し……………25g
- 水……………500cc
- C 薄口醤油……………50cc
- みりん……………20cc
- 氷……………適量

●作り方●

【エネルギー 316kcal】

- 1 大豆はひたひたの水にしばらくつけた後、柔らかくなるまで弱火で炊く。
- 2 BでだしをとりCの調味料を加え、1をたし合わせて冷ます。
- 3 水で戻したシイタケとニンジンはせん切り、かまぼこは半月切りにして、Aで炊く。
- 4 たっぶりの熱湯でうどんをゆで、水冷した後、氷でしめる。
- 5 キュウリはせん切り、青ねぎは小口切りにする。
- 6 器にうどんをのせ、その上に3とキュウリを盛り付ける。
- 7 2を全体に回しかけ、青ねぎを散らす。

行ってこーわい 会ってこーわい

「三好凜太郎さん 早瀬顕正さん 神野鉄平さん」

中学校囲碁団体戦で優勝 全国の舞台へ

No. 46

北伊予中学校の三好凜太郎さん(3年)、早瀬顕正さん(3年)、神野鉄平さん(2年)は、6月3日に松山市で行われた文部科学大臣杯小・中学校囲碁団体戦の県予選中学生の部で優勝し、7月に東京で行われる全国大会への出場を決めました。

団体戦は3人一組のトーナメント戦。三好さんは持ち前の粘り強さで、早瀬さんは味のよい手を打ち続けて、神野さんは強気の攻めで勝ち進み、見事優勝しました。

3人が囲碁に出会ったのは小学生のとき。東公民館の囲碁クラブで腕を磨きました。中学生になると、3人とも運動部に所属し、囲碁クラブへの参加が難しくなったため、休日に松山の五百木囲碁教室に参加しています。

三好さんは「昨年の全国大会では1勝もできなかった。公民館への恩返しのためにも1勝します」とにっこり。早瀬さんは「最初は公民館で囲碁を覚え、五百木教室で技を覚えてもらった。いい報告ができるように頑張りたい」と意欲を見せます。神野さんは「頼りになる先輩がいて心強い。全国でも負けるのを恐れず頑張りたい」と笑顔で話していました。



1. 優勝した賞状を手に。写真左から三好凜太郎さん、早瀬顕正さん、神野鉄平さん 2. 昨年の全国大会の様子

▼編集後記

我が家で麦ごはんを炊きました。「昔よつ食べたんよ。炊きあがったとき、麦は軽いけん、白米の上に浮き上がるやろ? おばあちゃんはんまり混ぜずに、私ら子どもに下の方を食べさせてくれよつたんよ」と懐かしそうに話す母。なんだかつれしくなりました。今月の特集を読んで、たくさん家族が懐かしんだり、新しい発見をしたり、たくさんのお話を感してくれとつれしくです。(高橋)

先月、3日間ほど中国の留学生をホストファミリーとして受け入れました。どこへ連れていけば喜ぶだろうと、にぎわいのある土曜夜市などに連れていきました。でも留学生が一番うれしそうに見ていたのは、松前町二杯に広がる田園風景でした。夕日に照らされたその景色は「キレイで、静かで、雰囲気がとてもイイ」そうです。私たちに何でもないようなものが、実は価値があり、外国の人にも自慢できるものなのかも知れませんね。(松田)



広報まさきに有料広告を載せませんか?

広報まさきに掲載する有料広告を募集しています。希望者は、町ホームページをご覧になるかお問い合わせください。

◆広告掲載枠

広報まさきの裏表紙(下欄3枠、1枠の大きさ=縦40ミリ×横60ミリ、フルカラー)

◆配布状況

毎月1日発行。発行部数1万1500部。町内全世帯へ配布

◆広告掲載料

1枠、1月当たり2万円

問 総務課広報情報係 ☎985-4132

